

第3学年 学年・学級経営年間プログラム

TRY アングル 第三学年スローガン	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	学年・学級経営の視点		「やりたい」を見つける				自分のよさを見つける				自分のよさを生かす		
目指すLs・Fs発揮の姿		・「好き」「やりたい」を見つけ、一生懸命に取り組む姿 ・何事にも挑戦しようとする姿				・自分のよさや持ち味を見つけ表現する姿 ・授業や学校生活の中で自分のよさを自覚する姿				・自分のよさを生かすことができる場や役割を判断する姿 ・よさを生かすことができているか、集団の姿から振り返る姿			・自分のよさをもっと伸ばそうとする姿 ・自分のよさを広く捉え直す姿
行事		前期始業式 入学式	花いっぱい運動 白樺花いっぱい運動 阿寒湖畔自然体験活動	白樺花いっぱい運動	白樺花いっぱい運動 ちびっこみどりの学校 学校見学会 ブックトーク	運動会	阿寒湖畔自然体験活動 まちたんけん 前期終業式	後期始業式 白樺花いっぱい運動	オープンデー	学芸発表会	親子1日入学		修了式 進級を祝う会
学級活動		3年生になって 当番・係活動 給食の準備や片付け 家庭学習の取り組み方について	安全な生活 プロジェクト達成に向けて タブレットの使い方 みどりの学校に向けて	はじめての北国タイム みどりの学校に向けて	みどりの学校の振り返り 夏休みの過ごし方	運動会に向けて	運動の振り返り プロジェクトの振り返り	プロジェクト達成に向けて 係を見直そう	学芸会に向けて	学芸会を振り返って 冬休みの過ごし方	冬休み中の読書交流 進級を祝う会に向けて	もうすぐ4年生 学年集会に向けて	進級を祝う会の振り返り 学年集会の振り返り 春休みの過ごし方

【スローガン設定の理由】

・たくさんの新しいことに出会う中で、「トライ」する気持ちを大切に、多くの経験を通して、自分のよさを知ってほしい。
・自分の見方（アングル）と仲間の見方（アングル）を比べ、新たな見方に気付いたり、自分のよさや可能性を広げたりしてほしい。

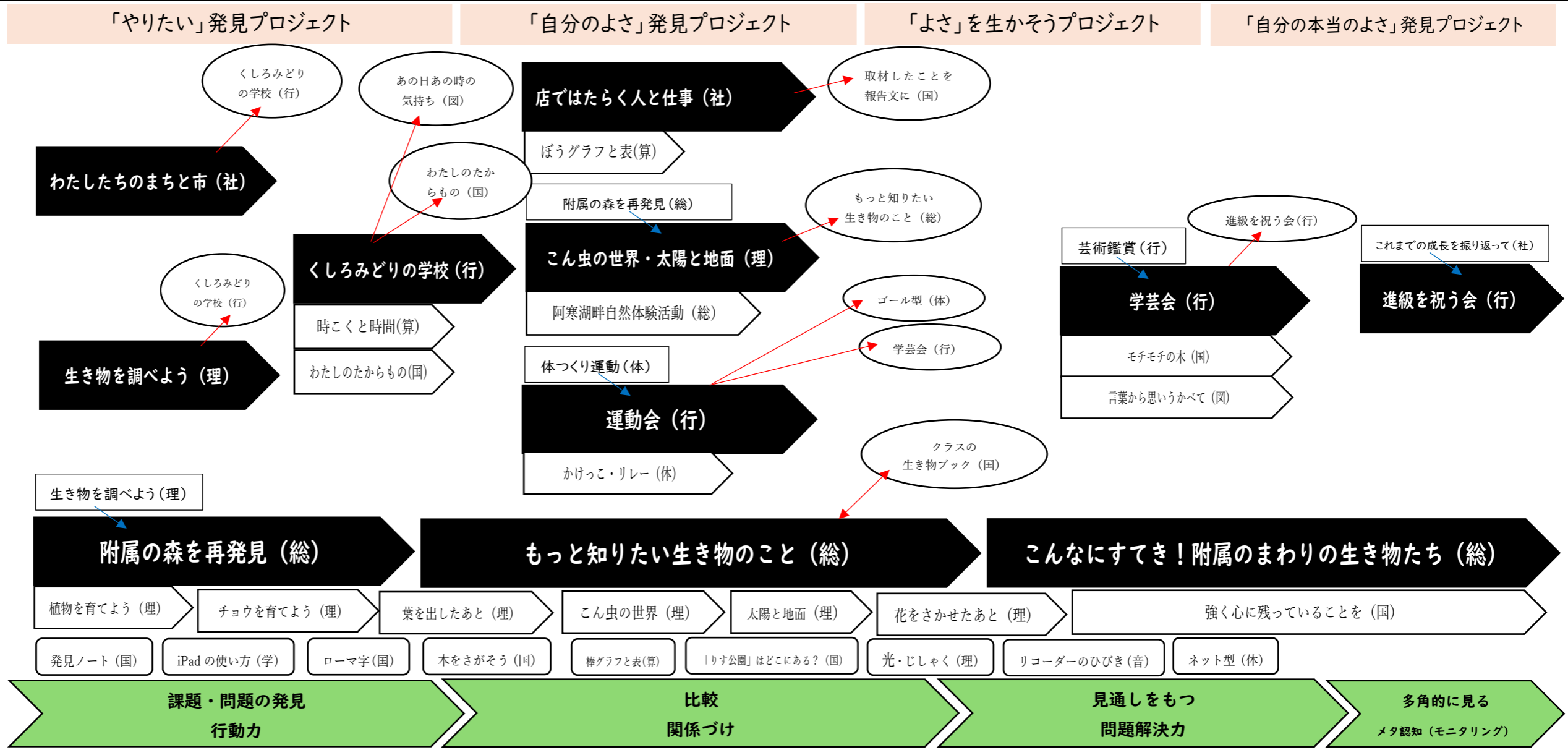
以上の願いを含め、「TRYアングル」というスローガンを設定しました。

【核となる単元活動】

様々な教科学習に取り組むことを通して、新しいことを見つける喜びや楽しさを実感し、主体的に学習に取り組むことを通して課題・問題の発見を中心とした問題解決力を育む単元活動

様々な集団活動に、自主的・実践的に取り組むことを通して、「やりたい」や「はてな」を見つけ、自分なりの方法で問題解決していくことの面白さを実感していく単元活動

釧路の生き物を対象に、目的に応じて情報を収集したり、収集した情報を整理・分析したりするなどの探究的な学習を繰り返すことを通して、探究の面白さを実感している単元活動



道徳の時間	Aの視点	あなたならできる(3)	楽しめばすきになる(5)	ひと言の勇氣(1)	おそろしいゲームいぞん(3)		エプロン(4)	よわむし太郎(1)	悪いのは私じゃない(2) 金色の魚(3)	どうしよう…(2)				
	Bの視点	貝から(9) 気持ちのいいあいさつ(8)	公園のひみつ(7)		仲間だから(9)	何がいけないのかな(8)	気づく心(6)	心のこもった給食(7)		なんとやってたえる?(10)		手伝う心(6)		
Cの視点			音のこうずい(11) えがおいっぱい(15)	新聞係(11)	びっかびか(13)	ドッジボール大会(12)	わたしの妹、かな(14)	ライラックのさく庭で(17)	おにのかんたのゆめあんない(14)	ふるしき(16)	昔からの味を伝える野菜(16) 自分たちができること(17)	お祭りにこめられている思い(16)		
Dの視点		ヒキガエルとロバ(18)				花さき山(20)				光祐くんのアサガオ(18)		つなみてんでんこ(18) タンタンタンゴはババふたり(19)		
内容項目	【Aの視点】(1) 善悪の判断, 自立, 自由と責任 (2) 正直, 誠実 (3) 節度, 節制 (4) 個性の伸長 (5) 希望と勇氣, 努力と強い意志 (6) 真理の探究 【Bの視点】(7) 親切, 思いやり (8) 感謝 (9) 礼儀 (10) 友情, 信頼 (11) 相互理解, 寛容 【Cの視点】(12) 規則の尊重 (13) 公正, 公平, 社会正義 (14) 勤労, 公共の精神 (15) 家族愛, 家庭生活の充実 (16) よりよい学校生活, 集団生活の充実 (17) 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度 (18) 国際理解, 国際親善 【Dの視点】(19) 生命の尊さ (20) 自然愛護 (21) 感動, 畏敬の念 (22) よりよく生きる喜び													

